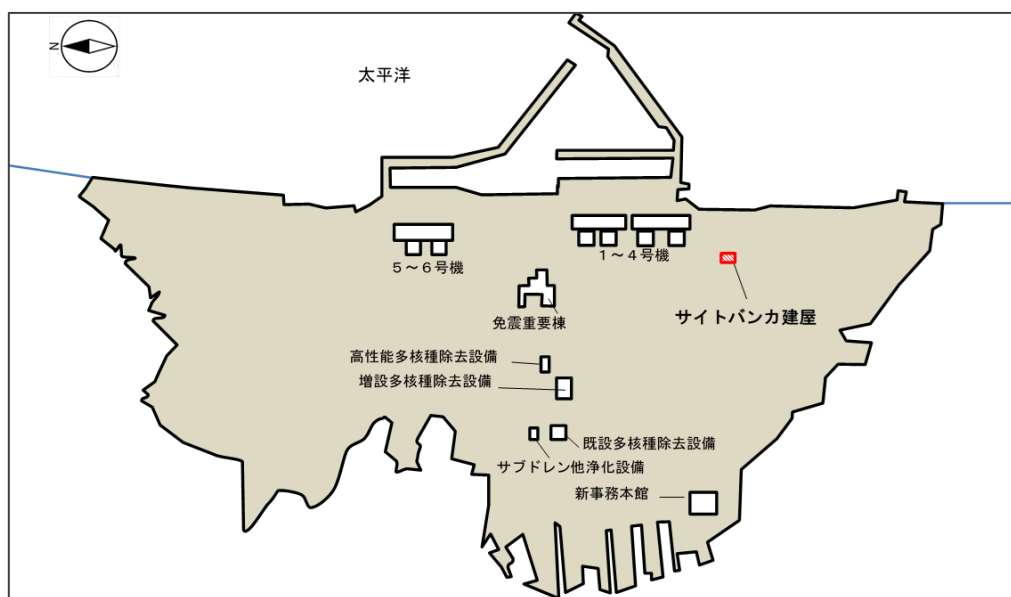


福島第一原子力発電所現地確認報告書

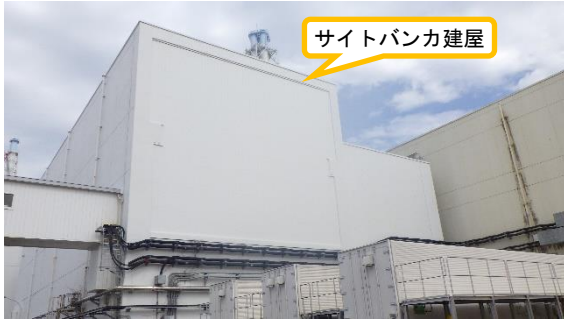
- 1 確認日
令和3年3月16日（火）
- 2 確認箇所
サイトバンカ建屋2階
- 3 確認項目
サイトバンカ建屋内貯蔵プールの調査状況
- 4 確認結果の概要

サイトバンカ建屋内にある貯蔵プールについては、東日本大震災以前から制御棒等の高線量の機器が保管されている。1～3号機原子炉建屋内にある使用済燃料プール（以下、「SFP」という。）にも同様の機器が保管されており、SFP内から高線量の機器を取り出した後の搬出先の確保が検討されており、搬出先の候補であるサイトバンカ建屋内貯蔵プールの健全性を確認する調査が実施されていることから状況を確認した。（図1、写真1）

- ・現場確認時、サイトバンカ建屋2階で水中ドローンを用いた貯蔵プール内の調査が実施されていた。（写真2）
- ・東日本大震災以降、貯蔵プール内の調査は初めてで、水位が低下しており濁りが見られたが、貯蔵プール内の水を浄化するための浄化装置が新たに設置されていた。（写真3）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



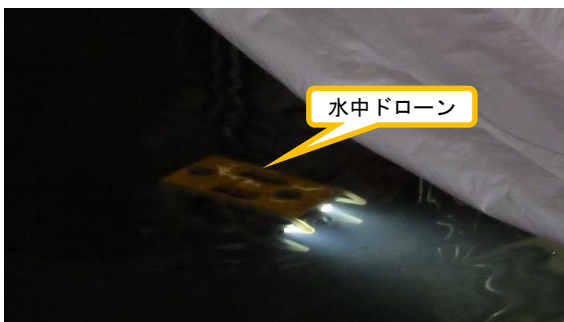
(写真1-1)
サイトバンカ建屋外観
(南西側から撮影)



(写真1-2)
サイトバンカ建屋2階貯蔵プールの
状況



(写真2-1)
貯蔵プールの調査状況



(写真2-2)
貯蔵プールを調査している
水中ドローンの状況



(写真3)
浄化装置設置の状況
(遮へい内に浄化装置が設置されている。)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。